

# 追突事故の 危険を読む！



## <安全運転管理者選任事業所に係る追突事故の発生状況>

- 平成26年中 発生件数 1,160件中 509件 (全事故の43.9%)
- 平成27年中 発生件数 1,102件中 474件 (全事故の44.0%)
- 平成28年10月末 発生件数 899件中 410件 (全事故の45.6%)

### 1 流れが停滞きみのときは、前方の信号が「青」でも、前車の減速・停止を予測

⇒先々の交通状況にしっかり目配り・気配りして流れの変化を先取りする。

### 2 低速追従中は警戒心が薄れ、無自覚な「わきみ」、「雑談」、「ぼんやり」等が誘発されやすいことを自覚

⇒まず3秒先の安全を確かめ、それから視線を前方に戻す。

### 3 郊外の道路でも、前方の渋滞などによる先行車の減速・停止を予測！

⇒先々の交通状況にしっかりと目配りし、先行車群や前車の不意の停止にも、十分対応できる「構え」で追従する。

### 4 流れがスムーズでも、ガソリンスタンドなどの路外施設近くでは、前車の急減速・停止を予測！

⇒道路の周囲にも目配りし、車が出入りする可能性が高い路外施設の早期発見に努める。

### 5 前車がタクシーの場合、急な減速・停止を警戒！

⇒その前車に特有の危険を予測し、その危険が顕在化しても安全に対応できる「構え」や措置をとって追従する。

### 6 大型車に追従しているときは、前方の見通しが効かないため、ブレーキが遅れることを自覚！

⇒ブレーキの反応が遅れる分、長めの車間距離を保って追従する。

### 7 左折車に追従するときは、左折車の途中停止を予測！

⇒左折方向全体の交通状況にしっかり目配りし、前車の動向を先取りする。

## <安全運転管理者の皆様へ>

交通事故全体に占める追突事故は、毎年、非常に高い率で発生しています。朝礼点呼等機会あるごとに前記1～7を活用するなど、指導をお願いします。